

2014年4月23日

第9回ヤマト運輸高校生経営セミナー 参加校募集のご案内

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本は、ヤマト運輸株式会社のご支援のもと、社会の仕組みや経済の働きを学ぶ教育プログラム「第9回高校生経営セミナー」を開催いたします。下記の通り実施概要をお知らせいたしますので、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 目的

ヤマト運輸のメンター社員からアドバイスを得ながら、あらかじめ提示されたテーマに基づき（例：ヤマト運輸の宣伝広告プラン立案、社会貢献活動立案など）チームでビジネスプランを立案しプレゼンテーションを行っていただきます。その過程の中で、①問題を認識し、目標達成に向けて最後まで諦めずにやり遂げる力②コミュニケーション能力③リサーチ・分析力④計画通りに作業を進めて行くタイムマネジメント⑤プレゼンテーションスキルなど、高校生が将来社会の一員として働く上で大切となる能力を育むことを目的としています。

2. 実施概要

期 間

2014年8月6日（水）事前学習会～2015年2月7日（土）最終審査会

※今回は、2015年1月17日（土）に東西地区予選を行い、勝ち残ったチームが最終審査会に進出します。

内 容

あらかじめ提示されたテーマに沿ってビジネスプラン立案、プレゼンテーションを行います（テーマなど詳細は事前学習会で発表いたします）。

定 員

1校からご参加いただけるのは代表1チームのみとなります。チームメンバーの下限は3名、上限は5名までとします。

主 催

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

特別協賛

ヤマト運輸株式会社

スケジュール（予定）

日程	予定	内容
8月6日 (水) 午後	事前学習会 ※全員参加 羽田クロノゲート にて	・セミナー概要説明 ・ヤマト運輸と宅急便について ・グループワークの進め方について ・ヤマト運輸の各校担当社員との顔合わせ
4～5回 (放課後)	グループワーク	各校担当社員として、ヤマト運輸社員が学校訪問し、進捗確認やアドバイスをを行います。場合によっては、ヤマト運輸の物流ターミナル等現場見学をしていただくことがあります。 スケジュールは担当社員と各校とで調整、決定。
1月17日 (土)	地区予選 (会場は後報)	参加校を東西2地区に分け、地区予選を実施します。
2月7日 (土) 時間未定につき 終日空けておいて 下さい	最終審査会 ※全員参加 ヤマト運輸本社 にて	ヤマト運輸の経営陣に対してプレゼンテーション。 審査の上、上位チームを表彰します。

3. 費用

参加費は無料です。東京開催の事前学習会、地区予選、最終審査会にお越しいただく、生徒さんの交通費は支給されます。また、発表会で使用する模造紙等の文具購入費用も支給いたします。（誠に恐れ入りますが、引率・見学の方の旅費は補助がありませんのであらかじめご了解ください）

4. 参加資格

- ・高校1～3年生（学年混合チームでも結構です）
- ・学校所在地域に制限はありません。どちらの都道府県にある学校でも参加できます。ただし、近隣のヤマト運輸主管支店がサポートをして下さるので、同一エリアからの参加校数につきましては限りがあります。お申し込みが同じエリアで重なった場合は、学校所在地によって判断し、場合によってはご参加いただけない場合がございますので、あらかじめご了解ください。
- ・部活の試合に勝ち進んだ等やむを得ない場合を除き、全ての活動に参加できること。原則途中でのメンバー交代は認めません。
- ・ヤマト運輸社員はあくまでサポート役です。自ら積極的に活動に関わり行動しようとする姿勢と、最後までやり遂げようという意思を持っていること。
- ・日程調整等の窓口となっただけの教員の方が決まっていること。
- ・活動の様子は、写真、ビデオなどで記録をとり、広報活動の一環で、ヤマト運輸やジュニア・アチーブメント日本のウェブサイト等で公開いたしますので、この点にご了解いただけること。

5. 発表会後の生徒感想（抜粋）

- ・グループのメンバーと協力して、一つのことに真剣に取り組む良い経験ができた。
- ・自分の考えを他の人に分かりやすく伝える難しさを知った。企画を考えるのは大変だったが、やり終えた達成感は心地良い。
- ・利益を上げることも大切だが、お客様の満足度を上げることが企業にとって大切であることが分かった。
- ・これまで働くことは一人で完結すると思っていたが、他の人と協力する必要性を感じた。
- ・指示を待つだけでなく、自ら考えて行動しなければならないことを知りました。



プレゼンテーションの様様



ヤマト運輸山内社長を囲んで参加者全員

6. 過去の参加校と実績

学校名	所在地	学校名	所在地
女子聖学院高等学校	東京都	岐阜県立岐阜商業高等学校	岐阜県
東京電機大学高等学校	東京都	高田高等学校	三重県
東京都立東久留米総合高等学校	東京都	兵庫県立小野高等学校	兵庫県
本郷高等学校	東京都	初芝立命館高等学校	大阪府
千葉県立国分高等学校	千葉県	同志社香里高等学校	大阪府
千葉県立四街道高等学校	千葉県	京都市立西京高等学校	京都府
聖徳大学附属女子高等学校	千葉県	奈良県立奈良朱雀高等学校	奈良県
武相高等学校	神奈川県	広島学院高等学校	広島県
早稲田大学本庄高等学院	埼玉県	愛媛県立宇和島東高等学校	愛媛県
長野県屋代高等学校	長野県	敬愛高等学校	福岡県
長野県飯田OIDE長姫高等学校	長野県	福岡市立福翔高等学校	福岡県

以上の高校より、のべ292名の高校生が参加いたしました。上記地域以外の学校も歓迎いたしますので、ふるってお申し込みください。

7. お申込・お問合わせ

〒140-0001 東京都品川区北品川3-9-30 公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

電話 03-5781-0603 FAX 03-5460-2403 Eメール:yorikr@ja-japan.org 担当:黒木

※参加申し込みの際は、所定のエントリーシートに必要事項をご記入いただきますので、まずは上記までシートをご請求ください。